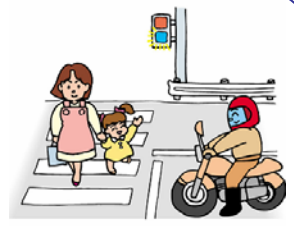




皆さんのちょっとした注意と強い気持ちで 子どもを交通事故から守ろう

家庭や学校で くりかえし話をしてください

- 交通事故の多くは**自宅付近**で発生しています。
- 子どもにはまず大人が手本を示しながら**交通ルールを守る**ことの大切さを教えましょう。
信号が青になっても、急に**飛び出さない**こと、青信号でも右左折する車があること、遠回りでも**横断歩道を渡る**ことを教えてください。
- 道路や駐車車両の直近で遊んではいけないこと、ドライバーの**死角**について教えてください。



☆特に低学年の子どもに対しては、
横断時の右左の確認を必ずするよう教えてください。
☆大きく手を上げて目立つ横断を教えてください。

子どもと一緒に **通学路や子どもの活動範囲の危険箇所のチェック**をして具体的な注意をしてください。

歩行者の皆さんへ

ドライバーが子どもを見落とす交通事故が発生しています

☆道路を渡ろうとしている子どもを見かけたら
ドライバーが気付くよう一緒に渡るなど、手をさしのべてください。



おじいちゃん おばあちゃんへ お父さん お母さん

☆運転操作を誤って
思わぬ大きな事故の発生につながります。

- ・体調が悪い時
- ・薬を服用している時
- ・目が見えにくくなった時



こんな時は **運転しないでね!**

ドライバー・ライダーの皆さんへ

☆確実な安全確認で 交通事故から
大切な命を守ってください。

子どもは背丈が低いいため、確認しにくいことを忘れないでください。

巻き込みに注意!
車両の死角に注意!
飛び出しに注意!



絶対 まもり隊 子どもの命